

第2章 生涯学習の充実に向けた施策の体系化

第1 「計画」の基本目標

「目黒区基本構想」では、基本目標の一つに「学び合い成長し合えるまち」を定め、「年齢を重ねても、生涯にわたり区民一人ひとりが希望に合った学びの機会を得ることができ、その学びを地域の中で生かすことができる学び合いの好循環の環境をつくります」としています。この「計画」では、「目黒区基本構想」をもとに、基本目標を以下のとおりとします。

1 区民が希望に合った学びの機会を得ることができる生涯学習

区民一人ひとりが生きがいのある豊かな生活を送るため、希望に合った学びの機会を得ることができる学習社会を目指します。

2 学びを地域の中で生かすことができる学び合いの生涯学習

区民一人ひとりが学習活動を通して主体的に地域活動や行政へ参画ができ、その学習の成果や経験を豊かな地域社会の実現に生かすことができる、学び合いの好循環の環境ができている学習社会を目指します。

第2 「計画」の体系

1 生涯学習施策の体系

この「計画」では、「目黒区基本構想」をもとに2つの基本目標を設定し、さらに生涯学習を充実させていくため、施策の方向を掲げ、施策を設定する体系とします。

また、基本目標の達成に向けて、施策をより効果的に進めるために、「重点プロジェクト」を設定し、これに係る取組を重点的かつ優先的に展開します。(第4章参照)

2 施策の方向

基本目標の達成に向けて生涯学習を充実させていくため、4つの施策の方向を掲げ、それぞれの方向に合わせて具体的な施策を示します。

施策の方向1 区民が学ぶきっかけとなる学習情報発信の充実

生涯学習活動に取り組みたいと思う人が、多様な方法で情報を入手・選択できる環境をつくります。

施策の方向2 区民の学習・交流機会提供の充実

生涯学習活動に参加する人を増やすために、ライフスタイル・ライフステージに対応した多様な学習・交流機会を提供します。

施策の方向3 区民・団体の生涯学習活動支援の充実

区民・団体の生涯学習活動を発展させるために、学習活動の場所の提供や活動の支援等を行います。

施策の方向4 地域に学び地域に生かす仕組みの構築

区民が生涯学習活動で培った知識・経験を、地域で生かせる場の提供や仕組みづくりを進めます。

3 体系図

